

職員が救急救命法を学ぶ

市が独自で行っている職員研修で「救急の日」にちなんで普通救命講習が9月9日、市消防本部で実施されました。市役所の平成26年度新規採用職員13人が参加し、心肺蘇生法や自動体外式除細動器(AED)の使い方などを学びました。



大会出場の喜びを語る

10月に栃木県で開催される「ねんりんピック2014」に、弓道で出場する森富士雄さん(新谷区)と池谷武晴さん(同区)、グラウンドゴルフで出場する鷲山秋男さん(本町)が9月18日、市役所を訪れ、石原市長に大会への意気込みを語りました。



消防庁舎建設工事の安全祈る

新消防庁舎の建設工事安全祈願祭が9月26日、関係者ら約50人が参加して開催されました。免震構造を備える新庁舎は市役所北西に位置し、平成27年9月完成予定。石原市長は「安全対策には万全を期していただきたい」とあいさつしました。



生活習慣病を防げ

生活習慣病予防講座が9月16日、御前崎小学校で4年生児童と保護者を対象に開催されました。4つのブースに分かれ、1日に必要な野菜の量や飲料などに含まれる砂糖の量など、悪い生活習慣が原因で起こる病気やその改善方法について学びました。



交通安全の心掛けを

9月21日から始まった秋の全国交通安全運動の前に、9月19日夕方、市内主要交差点で関係団体が参加して街頭広報を実施しました。信号待ちのドライバーや歩行者に啓発品を配布するなどして、交通安全を呼び掛けました。



発掘へ懸ける思いを熱弁

星の糞遺跡記念講演会が9月27日、文化会館で開催され、約100人が参加しました。昭和52年の発掘調査時に主任調査担当者として指揮した名古屋大学名誉教授の渡辺誠氏を講師に、発掘調査風景の映像や出土品の話などで当時を振り返りました。

